

# 【分野別】医療機関向け 若年性認知症の人の 支援に関する研修会

定員  
70名  
無料

若年性認知症は、18から64歳までに発症し、現在の年齢も64歳以下である認知症の総称です。発症年齢や疾患の違いで生活状況、活動状態は異なりますが、本人・家族が直面する問題は多岐にわたります。特に若年性認知症の場合は働き盛り世代という点で、高齢発症の認知症と比較して経済的、社会的な課題が大きいと言えます。医療機関には、正確な診断、適切な治療法の提供と並行して、仕事や生活に目を向けた支援や情報提供など多機関・多職種で取り組む包括的な支援体制の構築が求められています。

本研修は、若年性認知症の支援について2回シリーズ（医学的知識・分野別）の第2回研修として、医療機関で若年性認知症の診断後支援に携わる専門職の方を対象に、必要な社会資源に繋げるための実践的な支援のポイントを学びます。

日時 2月15日(日)13:30～16:00 (受付13:15～)

場所 大阪大学 中之島センター10階  
佐治敬三メモリアルホール

対象 医療従事者（医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・精神保健福祉士等）、認知症地域支援推進員等

※本研修は2回シリーズ（第1回（共通講義）・第2回（分野別講義））の研修です。  
第1回研修を未受講の方も、お申し込みいただけます。詳しくは、裏面をご確認ください。

テーマ 「若年性認知症支援における多職種協働」

講師：西尾 慶之 氏

(大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学 寄附講座教授)

講師：柏木 一恵 氏

(浅香山病院 医療福祉相談室 精神保健福祉士)

申込方法 \* 申込締切り：2月6日（金）

大阪府行政オンラインシステム（以下URL「手続き一覧（個人向け）」のサイト内）より「若年性認知症の人の支援に関する研修会」を検索し、【医療機関向け】記載の手続きより、お申込みいただけます。

\* URL:<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/portal/home>

主催：大阪府・大阪大学医学部附属病院神経科精神科



## アクセス・お問い合わせ先

## 会場

大阪大学 中之島センター10階  
佐治敬三メモリアルホール  
\*住所: 大阪府大阪市北区中之島4-3-53

## アクセス

\* 中之島駅（京阪中之島線）より徒歩約5分  
\* 福島駅（阪神本線）より徒歩約9分



## お問い合わせ先

- ・大阪府行政オンラインシステムについて  
大阪府介護支援課認知症・医介連携グループ 06-6944-7098
  - ・研修内容について  
大阪大学医学部附属病院神経科精神科 06-6879-3051

## 共通講義のオンデマンド配信について

- ・共通講義「若年性認知症の医学的知識に関する研修会」のオンデマンド配信（Youtubeの限定公開にて実施）を予定しています。
  - ・視聴用URLにつきましては、共通講義（12月15日（月））の実施後、配信の準備が完了しましたら、共通講義未受講のお申し込み者あて（お申し込み時にご登録いただいたメールアドレスあて）にお知らせします。
  - ・共通講義は、各分野別研修会を受講いただく上での基礎知識となりますので、未受講の方は、必ず本研修当日までにご視聴ください。

## 共通講義「支援に繋げるための若年性認知症の基礎知識」

講師：釜江 和恵 医師

(公益財団法人 浅香山病院 精神科副院長・認知症疾患医療センター長)

若年性認知症は、18～64歳までに発症し、現在の年齢も64歳以下である認知症の総称です。若年性認知症は病気のひとつだと思われることがしばしばありますが、病名ではありません。様々な疾患が原因となっているにもかかわらず、若年性認知症と一括りにされてしまう傾向にあります。

家庭、職場、地域で若年性認知症の方を支援する際は、原因疾患ごとの特徴と支援のポイントを知っておくことが重要となります。

共通講義では、若年性認知症の原因疾患で最も多いアルツハイマー病を中心に疾患への理解を深め、支援に携わる者が知っておきたい対応のポイント等について学びます。